

第39回 神奈川県バウンドテニス親善交流大会

令和6年3月10日(日)
(9:00～17:00)

於:ほねごりアリーナ
(相模原市立北総合体育館)

《主催》

神奈川県バウンドテニス協会

《主管》

相模原市バウンドテニス協会

《後援》

神奈川県
相模原市

公益財団法人 神奈川県スポーツ協会

公益財団法人 相模原市スポーツ協会

特定非営利活動法人 神奈川県レクリエーション協会

一般財団法人 日本バウンドテニス協会

第39回神奈川県バウンドテニス親善交流大会

○大会スケジュール

9:00～ 9:20	受付	役員 8:30 駐車場8:15 体育館17時まで
9:20～ 9:50	開会式	受付 協会ごと プログラム配布
9:50～12:00	チーム内リーグ戦	
12:00～12:30	昼食	
12:30～13:00	BTラリー戦 (上位6名・12コート)	ビブス12セット
13:00～16:00	得点取得リーグ戦	
16:00～16:30	表彰・閉会式	賞品準備・会場かたづけ
司会 主管協会 佐々木瑞穂		

○開会式

- 1、開会のことば 井田副会長
- 2、あいさつ 小池・佐藤会長
- 3、競技・審判上の注意 山崎競技委員長
- 4、準備体操 指導委員会から(山崎→連絡)

○閉会式

- 1、成績発表、表彰 小林祥
- 2、閉会のことば 倉谷理事長

○大会役員

大会会長	小池 五男
大会副会長	加藤 佳子 井田 勝 佐藤 和彦
大会委員長	倉谷 守
副大会委員長	寒河江 清
大会委員	吉野 雅彦 暉 末八 首藤 智恵 広瀬 昭次
総務委員長	渡辺 英二
総務副委員長	寺本 向子 (PC) 佐々木瑞穂 (会計・司会)
総務委員	露木 ひろみ 瓜生美也子

競技委員長	山崎 登
競技副委員長	種市 悌二 (PC)
競技委員	佐藤 優子 宮本 輝子 鈴木 正夫 野口 英子

審判委員長	小林 祥
審判副委員長	佐藤 利文
審判委員	小林 祝子 遠藤 典子 小田桐 弘 風間 博子

救護	岸上 亜由美
----	--------

○競技種目

- ①BTラリー戦 ②ダブルス戦

○参加資格

神奈川県在住、在勤の16歳以上の男女

(但し、16歳以下でも、当該市協会から推薦された者は同意書を添付の上申し込みが出来ます。)

○競技方法

試合は令和5年度一般財団法人日本バウンドテニス協会競技規則による他、次の事項により実施する。

- 1 当日抽選でチーム編成を行い、チーム対抗戦を行う。

- ②順位はBTラリー戦のチームポイントにダブルス戦個人の得ポイントを加え、チームの総合得点で決める。

1.BTラリー戦

- ①1チームのメンバーは6名(予選上位6名)とし、1分間のラリーを3回行う。

※ 3回の合計点が120回以上の場合、全日本BTラリー戦年間ランキングに申請

- ②得点はポイント制とし、1位...24点、2位...22点、以下順位が下がる毎に2点ずつマイナスしていく。

2. チーム内リーグ戦

- ①対戦表に従い、試合毎にパートナーを変えて各自4試合を行う。

- ②試合はダブルス戦とし、必ず5ゲームマッチを行う(タイブレークはなし)

- ③各ゲームともポイントが4-4のあと、次のポイントで勝敗を決める。

- ④取得ゲーム数を各自の得点とし、チーム内順位を決める。

- ⑤同点の場合は失ゲーム数の少ない方を上位とする。

失ゲーム数も同数の場合はトスにより順位を決定する。

3. 得点取得リーグ戦

- ①チーム内順位毎に指定のコートに行き試合を行う。

- ②対戦表に従い、試合毎にパートナーを変えて各自4試合を行う。

- ③試合はダブルス戦とし、7ゲームマッチを行う(タイブレークはなし)

- ④各ゲームともポイントが4-4のあと、次のポイントで勝敗を決める。

- ⑤取得ゲーム数を各自の得点とし、チームに持ち帰りチーム得点とする。

- ⑥当日の参加者数及び進行状況によって競技方法が変更になることもある。

○審判方法

相互審判とする。

○表彰

表彰は1位～3位のチーム、及び飛び賞に該当したチームに賞品を授与する。

飛び賞は、当日、本部にて決める。

※ ①参加者の健康管理は自己責任にて行い、参加するものとする。

②競技中の事故については、主催者は応急処置のみ行い、主催者が加入する傷害保険の範囲内での補償をする。

スナップ写真などを県協会ホームページ等に公表させていただく場合が③大会中のあります。

- ④大会映像データ（特に動画）に関しては、一般公開する事を禁止する。